京城日報

陸鷲・印度の敵基地を初空襲

四十三機以上を撃墜破

テンスキア、チッタゴン急襲

大本營發表（十月廿六日午後六時卅分）帝國陸軍航空部隊は十月廿五日午後印度東部における敵の航空基地テンスキアおよびチッタゴンを急襲せり

本攻撃において敵機四（内不確實一）を撃墜し地上にありし敵機卅九以上（内大型機十八）を炎上もしくは破壞せり、わが方の損害一機なり

【ビルマ前線○○基地廿六日同盟至急報】わがビルマ方面陸軍航空部隊は昨廿五日午後五時二十分北部印緬國境テンスキア飛行場群に雨季明けの奇襲を敢行、狼狽せる敵機を尻目に悠々猛撃を加へ小癪にも邀撃し來つた敵機四機を忽ち撃墜地上にあつた大型、小型機取りまぜ卅六機を炎上撃破した、また別働隊の一隊は同四時卅分南部印度のチッタゴン飛行場を急襲、地上にあつた大型三機を撃破合計四十三機撃墜破の大戰果を擧げて悠々○○基地に歸還した、雨季明けの陸鷲の羽搏きは第一撃をもつて早くも敵を震撼せしめてゐる

米英蠢動の出鼻を挫く

ビルマ建設妨害に鐵槌

【東京電話】わが陸鷲の精鋭は廿五日印度における敵空軍基地に對し大東亞戰爭勃發以來初の大空襲を敢行、敵機四十三機以上撃墜破の大戰果をあげた、最近米英は重慶と合作、帝國の指導下に逞ましい建設途上にあるビルマに對しおこがましくも反攻を呼號し印緬東部國境北部にあるテンスキアおよび南部のチッタゴンを空軍基地としてしばしば侵入し來りビルマの建設妨害を企てつゝあつた、わが方は之に對し敵に非ざる印度民衆に對する被害を避けるため印度における敵基地の攻撃を行はず敢へて隱忍自重して來たが、度重なる敵の執拗なる暴擧に對し遂に蹶然立つて米英空軍に對する一大鐵槌を加へたのである、最近の情報によれば重慶に駐在してゐた前印支派遣米軍司令官スチルウエルは十五日昆明、カルカッタ經由ニューデリーに飛び現状をも視察したがさらに彼は英印度軍總司令官ウエーペルおよび駐印米空軍司令ブレヤトンなどと會見、過般重慶で擧行された國防最高委員會臨時擴大會議で決定した米英支三國の軍事合作案に基き英印軍事當局との間に對ビルマ作戰の具體的協議を遂げるものといはれ、印度東部國境方面における米英支合作の蠢動が漸く活潑ならんとする折から今回のわが初空襲は彼らに一大痛棒を加へその出鼻を碎いたものといへる

わが必殺の闘魂

香港飛來の敵機遁走

【○○基地廿六日同盟】在支米空軍は最近再び蠢動を開始し、廿五、廿六の兩日にわたり香港を空襲しわが鐵壁の防空陣により二機を撃墜されたが廿五日午後三時八分敵のノースアメリカンB二五型爆撃機、カーチスP四〇戰闘機より成る戰爆連合の八機が香港に來襲せりとの情報に我南支荒鷲の精鋭は「好敵ござんなれ」と水も洩らさぬ空の邀撃陣を布いた、すなはち○○部隊は必殺の意氣を鵬翼にたぎらせつゝ一氣に香港上空に突入すれば折から敵機群は盲爆を繰返しまさに香港上空から逃走せんとするところをすかさずわが猛鷲は敵編隊の眞つ只中に躍り込み壯烈なる空中戰を展開した、激闘約廿分わが物凄い闘魂に敵編隊はくづされ翼を亂して死物狂ひの遁走を企てんとした、その時珠江附近に邀撃するわが別働隊は敵隊形のくづれに乘じて一擧にこれに攻撃すれば敵は全く四散血路を開かんと斷末魔の抵抗を試みたが遂に爆撃機一機を確實に珠江の中に叩き込み一機は黑煙を吐きつゝ寶安、虎門の中間稲永に不時着した

英印軍司令部發表

【リスボン廿六日同盟】ニューデリー來電によれば英印度軍司令部は日本軍航空部隊が廿五日ベンガル州の要衝チッタゴンならびにアッサム州北東部テンスキアの飛行場に爆撃を加へた旨廿六日發表した

汪主席、來燕挨拶

【北京廿六日同盟】新民會全聯職合協議會の要請に應じ廿五日來燕した國民政府主席汪精衞氏は宿舍勤政殿に着京第一夜を送つたが、廿六日午前十一時褚外交、林宣傳、梅實業、鮑陸軍各部長、徐駐日大使、周南京特別市長など十五名の隨員とゝもに北支軍岡村最高指揮官を訪問、來燕の挨拶旁々種々懇談した

一行は香山碧雲寺の孫文遺骸塚に詣で一同感激の一刻を過した午後は興亞院華北連絡部、大使館、海軍府、獨、伊、スペインなど各樞軸國公使館をそれぞれ訪問、來燕の挨拶を行つた

逞しき躍進振り

武漢三鎭入城四周年

【漢口廿六日同盟】過ぐる昭和十三年わが精鋭が武漢三鎭に入城して以來こゝに滿四年、三鎭はいまや大陸の前衞基地として飛躍的進展振りを見せてゐる、皇軍が武漢に入城以來執拗に奪回を企圖し、蠢動を繰返したが、わが軍は常に敵の機先を制してこれを徹底的に撃破してゐる、こゝに武漢攻略以來の作戰による赫々たる戰果と各建設部門における逞しき躍進振りを概觀すれば

諸作戰 南昌作戰（昭和十四年二月—三月、羅卓英軍下十八師撃碎）襄東作戰（同十四年五月湯恩伯軍廿師撃破）贛湘作戰（同九月—十月薛岳麾下五十九師破碎）宜昌作戰（同十五年五月陳誠、湯恩伯軍撃滅）漢水作戰同（十一月—十二月）豫南作戰（同十六年一月—二月湯恩伯孫連仲軍撃碎）錦江作戰（同三月—八月南昌周邊掃蕩）第一次長沙作戰（同九月—十月）第二次長沙作戰（同十七年一月—四月）浙贛作戰（同五月—八月）

軍報道班發表による昭和十七年九月までの綜合戰果は

遺棄死體九十五萬餘、俘虜六萬四千餘、各種砲約一千四百餘、重輕機約八千餘、小銃約十三萬三千餘

建設方面 和平國府の最前衞であり、また最前線基地たる武漢は硝煙の中に雄々しく起ち上つて逞しい生成發展を遂げつゝあり、人口は國軍入城當時から一ケ年で五十萬、二年目に七十萬と飛躍的增加を示し更生四年を迎へた本年は漢口八十六萬、武昌、漢陽合せて三十萬餘を數へるに至つた、このうち邦人數は事變前の一千八百名から漢口一萬二千、漢陽、武昌合せて三千に達してゐる、一方これと併行して粤漢、京漢兩鐵道も開通、長江の舟運と相俟つて物資の搬出入に民生の安定にと目覺しい躍進振りを如實に示してゐる

經濟方面 武漢經濟は大東亞戰を契機とし急速な進歩を遂げ一應統制機構を確立するとともに自給自足體制を整へ大東亞共榮圈への物資供給に全力を擧げてゐる、金融方面においては本年八月十日より國民政府の通貨統一實施以來舊法幣を驅逐し通貨面において國民政府の威令が急速に伸長してゐる

產業方面 諸產業は着々戰前の狀態に復活して來た、昭和十四年特別市商會が誕生し十五年には日華協力體制を整へるとともに十七年八月の儲備銀行券の全面流通により金融安定し經濟活動が円滑となり生產面も逐次擴大しつゝある、また省政府各縣政府は合作社を設立、農業倉庫を設置するとともに農村の生產力培養、優良種子の配布などに努めて來た結果成績頗る良好で特に棉花、麻などは對日供給物資の大本である、更に工業方面では軍官民協力のもとに華中水電をはじめ種々な工場が再興または新設せられさらに大東亞戰爭によつて接收せる軍委託管理工場を合せ五十餘、資本金九億元に達し—與都市の溌剌たる意氣を示してゐる

印度總督更迭か

後任はオーヒンレック

【ストックホルム廿六日同盟】ロンドン來電＝印度總督リンリスゴーは明年三月任期滿了とともに辭職すると傳へられるが英消息筋ではリンリスゴーの後任として前英中東軍司令官で現在印度訪問中のオーヒンレックが後任として三十四代目の印度總督に任命されるのではないかと見てゐる、オーヒンレックは數年前に英印軍司令官を勤めてをり印度の事情に關しては相當な知識經驗を有するので、現下の危機に直面せる印度には適任と見られてゐる【寫眞＝オーヒンレック】

その他の候補者としては前ボンペイ州知事ロヂャー・ラムレー、英空相アーチボルド・シンクレア、國璽尚書スタッフォード・クリップスなどの名が擧げられてゐる

總督府第二次異動

東京事務所を強化

初代所長に井坂氏起用

小磯總督の總理々念を反映せしむべき新機構を見越しての總督府第二次人事異動は廿六日午後七時漸くその全貌を明かにした、異動は美根勅任事務官をはじめ、全鮮各道三部長、稅務監督局長、府尹に至るまで總數卅七名の廣範圍に亙つてをり廿四日發表された局長級に知事級の異動と合せて、小磯總督着任最初の人事大異動は茲に一應完了したわけである、しかし今回の人事異動は近く實現するはずの總務局の新設、厚生局、企劃部の廢止などに伴ふ新設各課長を見越して行はれたところに注目すべきものがあり、問題の東京事務所長、同次長には井坂圭一良、北村輝雄兩氏が發令された、かくて總督府の新陣容はその實際的中堅樞軸力である椅子に夫々清新溌剌たる氣鋭の士が配置され、こゝに大東亞戰完遂のための盤石の人的態勢を整へた、なほ情報課では今回の人事異動の性格を明確化するため次の通り發表を行つた

情報課發表 本府局長廳に知事等の勅任官級の人事異動は幾に發表されたが、これが補充等に伴ふ異動は廿六日附次の通り發令された、而して今回の人事異動は近く實施される行政簡素化による機構改正を見越して行はれたもので、總務局新設、厚生局、企劃部廢止等に伴ふ新設局長及課長等は中央における同官制公布を俟つて改めて發表の筈である

事務官（勅任）本府（人事課長）美根五郎

總督官房審議室勤務を命す（大邱）兵頭（監督局長）總督官房審議室勤務を命す

任本府事務官（三等）殖産局工第一課長兼殖産局工第二課長、企劃部物資第二課長、殖産局商工奬勵課長を命す（慶北內務部長）道事務官 山地靖之

任本府事務官（四等）學務局社會教育課長を命す（平南警察部長）同 竹內俊平

（以下、人事異動発令・肖像写真多数。判読困難のため省略）

明治神宮例祭に勅使御差遣

【東京電話】畏き邊りでは來る十一月三日明治神宮例祭に際し勅使として掌典清水谷公揮伯を參向せしめらるる旨廿六日御沙汰あらせられた

社說 國防國家態勢の性格

一

現在の世界情勢において、戰爭を主目的とする國防國家態勢はいつまで續くかといふことについては、ひとり知識人の間のみでなく、一般國民の間に可なり問題となつてゐることは否まれない。即ち、これを一時的なものと看做すべきであるか、または恆久的なものと觀ふべきかといふ二つの說である。そしてこれを一時的なものと考へたがる側においては、勝利なくして國民生活の保障はあり得ないがされぱとて、戰爭が唯一の國民生活ではなく、同時に戰爭が國家存在の全的理由でないといふことを擧げる。

二

一方、これを恆久的なるものとなす側の說は、國防國家は戰に現實の一時的危機の場合にのみ成立するものではなく、むしろ將來發生することのあるべき危機を豫想することによつて、あるひはまた現實の危機そのものが、比較的恆久性をもつことによつて、國防國家態勢も、また恆久性を持つものであるといふのである。これは雙方とも一應は一理あることであるかに見える。一時性論者の說に從つて、戰でもなく働くだけが人間の能ではないやうに、戰爭することのみが國家の最高目的や存在理由であると考へるものはない筈だからである。

三

同樣に、恆久性論者の說も肯繁に値する。即ち、國際間に戰爭の危機が全然なくなるといふことが想像出來ないとすれば、それに備へて國家が常時に國防國家態勢の備を着てゐなければならぬことも、また當然に考へられることだからである。勿論、戰爭の根絕される世界は、人類にとつての最大理想であり、また、國家が國防に備へる必要のない春風駘蕩たる時代は、誰もが夢みるところには相違なく、世界新秩序の建前も、實はこゝを目標にしてゐるともいひ得るであらうが、要するに、それはしない說であつて、現實の危機今日の現實といふものを土台に得られるとしても、吾人は吾人そのものへ凝視と認識が先決問題でなければならない。

四

われ等の戰ひは、これを支那事變から通觀して五年有餘、大東亞戰爭勃發からは、なほ未だ一年を經過してゐない。然るに早くも戰爭が長期戰の態樣を整へ來りつゝあることは、現前の事實が示す通りである。して見れば、戰は如何樣にも組み立てられる、當面してゐる國家的、民族的なる勝利のために、先づ一切を國防に捧げることによつて、最後の榮光を望むのが至當であつて、將來への假說に逃避して、現實の國防國家を否定し去ることは出來ない。即ち觀察すると ころ吾人の結論としては、現實の危機そのものが恆久性を孕んでゐることを以て當然國防國家の永續性を承服すべきが至當である。

牛島の二課題貫徹へ

劈頭、小磯總督より訓示

けふ知事會議

大東亞戰必勝の課題を背負ふ半島統理はこゝに明十八米穀年度食糧確保、徵兵令の施行準備の重大なる二問題の處理に當面して廿七日小磯總督第二回目の緊急道知事會議を開催することになつた、會議第一日は午前九時半から第一會議室に於て小磯總督から緊迫せる戰時下に半島が負荷せられてゐる二課題の目標貫徹が持つ重大なる意義とこれが實行展開に當り如何に協力、結集せられねばならぬか、中央、地方の行政官僚が如何に決死殉國の戰時的犧牲を要請されてゐるかを強調した訓示に始まり次いで井原朝鮮軍參謀長の口演あつて鹽田新農林局長から明米穀年度における食糧需給事情と、これに對する中央の統制方策、主として蒐荷、配給に集中した具體案について說明、全鮮戰一均衡ある方途をもつて統制力の强化實行方針を闡明ならしめ、展開に萬全を期し午後は各知事から現地實情に基づいた質疑ならびに意見の具陳をなし形式的會議でなく常會精神を十分活用して彈力なる食糧管理を中央地方が精神において一體となり運用において現實即應の展開により萬全の體制を確立せしめられる、さらに廿七日第二日は新貝厚生、大野學務、宮本法務の三主務局長からそれぐ徵兵令實施準備に關する中央の方針說明があり指示事項の提示があつて歷史的本課題の結實の成否を決する準備前提措置實施に完璧の策が樹立をみる、しかして本知事會議があくまで形式主義の打破と上下一體、戰爭力昂揚に集中、指導者の陣頭指揮が強く要求されて戰時性の表明をみることは注目される

愛國生命

重慶の參政會分科會へ

【廣東廿六日同盟】重慶來電によれば廿二日開會された重慶第三回國民參政會は廿四日に一通り施政……

半島人滿洲開拓民 第二期五ケ年計畫
全般的に大刷新加ふ

昭和十四年末日滿兩國の重要國策として決定された滿洲開拓政策基本要綱に基き、半島開拓民の送出にも訓練の方法、保護助成の方法等從來に比し飛躍的發展を遂げ着々半島人開拓民を送出しつゝあつたが今次大東亞戰爭勃發により南方に重要性が増加するに伴ひ、北方鎭護の緊要はますますその度を加へつゝある情勢に鑑み、地理的、人的に特殊な立場をもつ朝鮮としては滿洲開拓移民送出については特に愼重な態度をもつて臨むべく關係當局で愼重協議中であつたが、この程第二期五ケ年計畫の成案を得たので廿六日次の如く要綱が發表された、これにより發性優良な開拓民を選定、計畫的に送出し、開拓民の訓練、開拓地の建設、助成等全般にわたり更に刷新改善が加へられる

五ケ年計畫要綱

方針

朝鮮人滿洲開拓第二期五ケ年計畫……

七、分散開拓民に關してはその入……を圖るものとす

……適正を期すると共にその自立安定を促進する爲金融の改善を……

優良開拓民選定
＝新貝司政局長談＝

二宮滿拓總裁談

……土開發に當るを要す……俟たざる處であります……に開拓民の重大使命……る爲、滿洲國と協議……第二期五ケ年計畫を……て、一層資質優良な……定し、計畫的に送出……開拓民の訓練、開拓……成等各般に亘り從來……改善を加へることゝ……尚本要綱の實施計畫……期の目的達成に遺憾……爲別に實行目標を定……御と協議中でありま……を見る豫定でありま……

通貨統一方針不動
國府統治下の舊法幣
使用禁止の意義

……あつて、日……後備券に……さらに積極……つて飛躍的な増大を見つゝあるであらうが、一方儲備券の流通面は淸鄕工作その他によ……持については淸鄕工作の擴大やその他萬全の措置を講じつゝある、一方日本側當局においても軍票と儲備券の一體化を促進することになり、儲備券の價値維持に努力しつゝある、かくて新中國の法幣通貨たる儲備券は幾多の障碍を乘り越えて逞しい成長の歩みを續けつゝある

……るから儲備券によるインフレ發生の懸念はないものとされてゐる、しかし國民政府では將來に備へて儲備券の價値維……

勞働者の優遇案
ファシスト政權獲得記念日に發表

……發展ならびに……とく發表した……してゐる勞働……てゐる

……災害勞働者救助八億八千四百三十……萬四千七十六リラ、病人勞働者救……萬二千二百四……農業勞働者五……百四十一人……十九萬五百四……助費廿三億六百九十七萬七千三百五十四リラ、失業救濟費三千二百十七萬九千九百二十二リラ、結核救濟費三億八千六百六十四萬五百五十リラ、結婚生産獎勵費三千七百五十七萬九千六百九リラ、病氣救濟保險金支拂費十二億一千百八十三萬三千八百四十六リラ、家族手當二十九億一千四百三十五萬七千五百九十六リラ、應召者給與四億九千九百五十八萬三千六百四十リラ……

……組權獲得以前の……年六億リラを……シスト政權後……き躍進を示し……

鑛山掘進增强
來月より期間設定

……では、去る七、八の二ケ月にわたつて實施した、

……戰時金屬非常增産強調期間後の計畫生産目標を確保するため、來月一日から同月末までを掘進增强、坑內整備期間とし增産期間における百廿餘の指定鑛山につき、探鑛ならびに切羽探鑛準備促進をはかることになつた、なほ同期間と併行して同じく一月を爆藥有効量期間とし全鑛山について爆破効率の向上をはかり、爆藥使用量を本年上期の實績より十%節約せしめることになつてゐる

本溪湖煤鐵
火入式擧行

……鐵增産に着……る本溪湖煤鐵……宮原第二溶鑛……氏各關係者……壮大なる火入……新設溶鑛爐の……滿洲公司の出鐵……日本の……鐵鋼……

……要と軍需生産力擴充計畫に直接寄與するところ重大なるものあり滿洲國が日本から賦課された銑鐵供給義務は今後一層圓滑に遂行されるものと期待されてゐる

臺電『ほ』號社債
一千萬圓發行

【東京電話】台銀では廿六日臺灣電力第一回物上擔保附『ほ號』社債一千萬圓發行條件を左の如く發表したが、市場公募は七百萬圓である『發行條件』四分三厘、パー十一年十一月三十日

職物協會主催の
內鮮纖維懇談會

內地毛織物工業朝鮮視察班團金次郎（鐘紡毛織）宮下爲治（大和毛織）馬田隅吉（千代田毛織）の三氏はこのほど入城したので、朝鮮織物協會では毛織物統制組合と合同主催のもとに廿八日午後三時半から纖維會館會議室で右三氏の歡迎を兼ねて內鮮纖維業者懇談會を開催、官廳側から中島殖産局事務官、船越、中島西商工課技師以下關係官、在城纖維業者側から代表者多數出席して纖維業界當面の諸問題につき種々懇談するはず

朝郵總會八分据置可決

朝郵では廿六日午前十時から南大門通同社會議室において第六十一回定時株主總會を開催當期諸決算案ならびに利益金處分案（配當年八分据置）を附議原案通り可決した

▲利益金處分（單位円）當期利益金一、二〇七前期繰越金二二〇合計一、四一七▲この處分▲法定準備積立金六一▲別途積立金五〇〇▲役員賞與金五五▲職員恩給基金積立金一〇〇▲職員賞與限度超過額三八▲配當金（年八分）四五〇▲後期繰越金二一三

貿協創立十周年
記念行事を協議

昭和八年六月設立された社團法人朝鮮貿易協會は、明年六月廿日をもつて創立滿十周年を迎へるので明廿七日午前十時より同協會事務所に理事會を開き、十周年記念事業實施について協議し、明春三月の定時總會に附議して正式決定するはず

南山居士

總督府の明年度豫算は新規要求六億五千萬圓に達し▲これに航空經費基準豫算十一億を合算すると要求豫算總額は十七億に及ぶ膨大なものである▲これを鵜呑みに出來ぬところに毎年繰返へす悩みがあるわけだが▲新規要求が國勢の增强のために徐々增加することは必然であり▲一方歲入は旱害その他國民生活の戰時による壓迫があつて增收見込み薄く▲又インフレ防遏といふ立場からも、可及的これに斧鉞を加へねばならない▲こゝまでの理窟は誰にでも理解されるが▲然らばその必要豫算のどの部分を、そしてどの程度に削減するかといふことが問題なのだ▲凡そ要求されるほどの豫算なら必要でないものはないに決まつてゐるのだから▲これらの豫算の必要の度合を計るよりほかはないのだが▲その計る尺度がなかなか難しい▲豫算の閣議先決、優先案件の選定などといふ豫算編成方法の新機軸もこゝに理由があるが▲その優先豫算化される案件が廿九件にも及んでゐるのだから▲この重點主義の重點主義がまた必要となつて來る▲總督府豫算またこれと同じで、財務局あたりがよほど英斷的に出ないと▲豫算編成が拾收すべからざることになる▲凡てはこの斷の一字である

總督府の今次異動
統理性格を反映
總評異動

榮轉各氏の略歷

山地靖之氏

竹內俊平氏

坂本晃氏

堂本敏雄氏

加納富夫氏

西田豐彦氏

坂本官叡氏

日笠博雄氏

加藤不二夫氏

豐島陞氏

原田一郎氏

桂珖淳氏

渡部肆郎氏 明治卅六年愛媛縣生れ、大正十四年高文合格翌年東大卒業、昭和二年平北道屬が朝鮮官界の振出し、江原道學務課長、京畿道地方課長、咸北財務部長、稅務監督局事務官、大邱稅務監督局經理部長、遞信局保險運用課長を歷任、昭和十二年拓務省管理局地方課長、殖産局商工課長、鑛務課長をへて十四年企畫部第一課長となり、昭和十六年官房文書課長

岡井竹雄氏 明治卅五年和歌山縣の生れ、大正十四年高文合格、昭和二年東大卒業と同時に總督府屬となり咸南地方課長、京畿道學務課長、總督府保安課事務官を歷任、昭和十一年咸北警察部長、圖書課長を經て昭和十五年內務局地方課長

倉島至氏 明治卅四年長野縣の生れ、大正十三年高文合格、翌年東大卒業と同時に京畿道屬となり、昭和六年釜山府金融理所長、八年京城郵便局監督課長、九年平壤郵便局長から昭和十一年遞信局保險業務課長となつて大邱稅務監督局經務部長、官房外務部事務官を歷任、昭和十四年咸北警察部長に轉出、昭和十六年情報課長

井坂圭一郎氏 明治卅三年の東京生れ、大正十二年九大の工學部を卒業、直ちに東大へ入學、十三年高文合格、大正十五年東大卒業と同時に總督府殖産局屬となり、慶北地方課長をへて昭和二年本府內務局事務官、同九年全北警察部長を歷任、十四年商工課長から、十二年文書課長か……

北村輝雄氏 明治卅……縣生れ、昭和三年高文合格……

青山信介氏 明治四十年京畿道の出身、昭和三年城大卒業と同時に慶南道屬となり、昭和八年高文合格、十一年平北產業課長をへて十五年殖產局事務官から十六年司政局拓務課長

八木信雄氏 明治卅六年鹿兒島の生れ、大正十四年高文合格、翌年東大卒業と同時に總督府專賣局屬となり昭和三年黃海道警務課長から慶北警務課長、總督府警務局事務官を歷任、十一年慶北警察部長となり本府學務課長、十五年警務局警務課長

磯崎廣行氏 明治卅九年神奈川縣の出生、昭和四年高文合格、翌年東大卒業と同時に總督府屬となり、八年江原道、平北警務課長をへて總督府警務局事務官、全南警察部長、咸南警察部長を歷任、十六年內務局社會課長に榮進、十七年司政局外務課長

服部伊勢松氏 明治卅四年愛媛縣の生れ、盛岡の農林學校を卒業し、農學校の教諭の傍ら獨學で昭和二年高文司法、三年同行政合格、四年京畿道警務課警部となり、西大門署長、咸北警務課、本府外事課事務官を歷任、十二年平北警察部長に轉出、十五年總督府殖產局警察課長

岡久雄氏 明治卅八年廣島縣生れ、昭和四年高文合格、翌年九大卒業と同時に咸南道屬となり……

山村仁策氏 明治卅八年山口縣生れ、昭和五年高文合格、翌年京大卒業と同時に朝鮮官界入りをなし忠北地方課屬を振り出しに忠北警務課長、慶北警務課長を經て總督府警務課事務官となり、昭和十五年江原道警察部長に轉出十六年平北警察部長

松本啓三氏 明治廿八年京城府生れ、大正四年普通文官試驗合格、同年江原道鐵原郡書記を振出しに官界に入り、大正十五年六月平安南道保安課長、同道德川郡守、平原郡守、昭和十一年慶尙北道產業課長、同十三年京畿道產業課長を經て同十五年九月江原道參與官兼產業部長

川崎延壽氏 明治四十年佐賀縣の生れ、昭和八年東大卒、翌年高文合格、昭和十年總督府專賣局屬となり慶北、平南高等警察課長をへて十四年保安課事務官に累進、昭和十六年全北警察部長

兵頭儁氏 明治卅年愛媛縣生れ、大正十二年高文合格、翌十三年東大卒業と同時に朝鮮官界入りをなし平南道屬を振り出しに慶南地方課長、專賣局事務官、內務局土木事務官、官房外事課書記室事務官を歷任、昭和六年水產課長になり、更に咸南、慶南警察部長を經て昭和十二年釜山稅關長となる

新體制の油繪
＝兒島善三郎氏のこと＝
（上）　堤千秋

文化

この夏、小島善太郎氏が京城で個展を開いた。そのあとをうけて今度兒島善三郎氏が丁子屋で洋畫展を開くことになつたと聞いて、おや、よくも矢つぎ早にやるものだなと驚いてゐる人があつたが、なる程、小島善太郎と兒島善三郎では、しかもそれが同じ洋畫畑の人である限りにおいて、世間で混同したがるのも無理ではない。しかし、はつきり認識して置かなければならないことは、およそその畫風が對蹠的であるといふことである。

たゞ、こゝでは前者のことを述べるのが眼目ではないから、後者即ち兒島善三郎氏のことを拾ひあげて、新體制下洋畫壇におけるその地歩を點描する。

兒島氏は九州の修猷館中學卒業後、一度は福岡醫專に入りながら醫者の志望を一擲して畫壇に飛込んだといふ變つた經歷の所有者である。家は名だゝる土地の紙屋、しかもその長男であつた氏が、家業を令弟に讓つて精進しはじめた畫學生活が荊の道であつたことはいふまでもなく、その後フランスやイタリー、スキス等に遊學して歸ると、その歸朝作品によつて二科會員にまで推されたが、一九三〇年協會を經て昭和五年獨立美術協會を創立して今日に及んでゐる。いはゞ在野團體たる國展、春陽會、二科その他と共に、一方の覇を握つてゐる獨立の中にあつても、最も獨立らしい間柄の存在である。

率直にいつて、いはゆる新體制なるものが、あらゆる層、あらゆる面に要求されてゐる中にあつて、特に洋畫壇にはそれが緊切でなければならないのに、いはゆる自由主義的温床即ち洋畫壇であるかの如く見られて來たが、兒島氏こそは、他の作家とは異り、輕間といふことを知らずして、早くから日本主義的な、民族繪畫に突進して來た人であつて、形式は西歐風の油繪に借りるにしても、油繪藝術を日本的に高貴に、雄大に、淸純に、そして更に現實的に開拓して來た功は、それが一般的には喙采を博する域にまでわたらなかつたにしても、日本の洋畫壇として沒することの出來ない努力であつたといひ得られるだらう。

不運續線
忠告

お孃さん。そろそろ寒くなつて來ようといふのに、靴下なしでは寒くありませんか。

え、何ですつて。こんな時局だから、資源愛護の意味で穿かないんですつて。なら、そのマフラーは少し早過ぎるし、また贅澤ではないでせうか。

兎に角、日本女性なら短いアンクレット位は穿いて下さい。それでないと、醜い脚がむき出しで眠んでるやうですものね。

秋旅
短歌會選歌　遠山第一選

とりいれのをはるを待ちていで湯わくさとに旅たつけふのうれしさ　竹村龍虎

山路ゆく秋の旅こそたのしけれみねに谷間に紅葉にほひて　田中半次郎

けふは菊明日はもみぢと名所をめぐる旅路のおもしろきかな　杉本一

春日山もみぢのもとに宿からんこよひは鹿の聲をきくべく　丹下とみ子

千町田の八束たり穗を惡こしにたたへて過ぐる汽車の旅かな　佐藤政子

はなやかに夕日はさせとひぐらしのなく音さびしく秋の旅かな　中島貞信

十一月の文化映畫

新作文化映畫の十一月京城封切順序は次の如くである

◇紅系（城寶、京劇）南への基地（大每）勝利の記錄（日映）生きた慰問袋（中央）勝利への生產（藝術映畫社）

◇白系（明治、若草）はらから（理研）闘ふ農村（都）海の白衣（電通）船を造らう（日映）

鈴木澄子等が來る

城寶演劇部の提供で、映畫でおなじみの鈴木澄子一黨五十餘名と女劍戟の不二洋子一行六十餘名がそれぞれ十一月には京城に來る　鈴木澄子は十八日（水）から三日間府民館へ、不二洋子は廿八日（土）から三日間城寶に出演の豫定である

文化だより

◇八田尙之氏（映畫劇本家）朝鮮映畫製作會社の委囑を受け徵兵制度實施記念映畫の脚本を執筆することになり目下來城中月末まで滯在

◇朝鮮演劇文化協會　京城府貞洞町三四ノ四（培材中學校裏）に移轉、電話も光化門六八九番に變更

◇木村井盛門下生第六回發表會　廿九日（木）午後七時から府民館で開催、ピアノ伴奏は金英子

◇多摩短歌會例會　十一月一日（日）午後一時から三越三階社交室で開催、詠草一首當り持參のこと

商業登記公告

秋空に軍靴冴す【第一日】

と、所長池田大佐の成績を示してゐます〃

話には嚴令のやうに率直な誇りがある、だが所長はそこで聲を落して

〃然し、數だけでは駄目ですよ、初期の生徒には何といつても優秀なのが多かつたですね、氣構へが今とは違つてゐた故でせうかね〃

と感慨無量にいひ足した

導かれて所長室に入ると、壁の額間には第一期生故李仁錫上等兵、故李亨洙上等兵二勇士の寫眞があつた

靜かに見開いた瞳の奥に光るものがあり〇〇萬の應募者と〇〇〇の訓練生を見降ろして何か叱咤したげに輝いてゐた

【香川記者記】

待たされた「小磯布石」

第二次異動、榮轉組に抱負を訊く

本府勅任級の異動に次ぐ本府課長、警察部長級の異動が豫定より二日後れて廿六日午後七時情報課から發表された、退職後の發令は今度で二度目だが今度の發令はさきの勅任級より遅れること更に一時間、すつかり待つのに馴れ切つたお役人が『また明日か』とあきらめて歸つた後での發令だつた、この日は又さきに新知事となつたお歴々が早くもけふの知事會議に出席するため本府に姿をみせ『發表はまだかね』と尋ねてゐるので如何にも同情的にさへ見られた、異動人員は全部で卅七人このうち本府課長だけで廿一人といふ大搖れだ、とりわけ警務局は圖書課長を除いて全課長が總入替へといふ刷新ぶりだつた、この白堊殿を搖り動かした二度目の嵐の中から小磯人事の新しい息吹きを探つてみよう

中央の理解に努力

井坂　新東京事務所長談

擴充強化された總督府東京事務所長に榮轉した井坂圓一郎第一課長は在任三年八ケ月、本府の文書課長入りから數へると課長の椅子にあること足掛け七年の永きに及んでゐるが、今回の東京事務所入りについて次の如く語つた

隨分永いこと商工關係のことをやつてきたので統制時代を全部歩んできたやうな氣がする、仕事の方は九・一八停止令から貿易統制、中小商工業者の維持育成と働き甲斐は十分にあつた、今度の事務所の仕事は朝鮮を十分に中央に理解させると同時に半島の施政方針に大いに協力して貰ふことが先づ第一だと思ふ、自分は今まで企畫院、商工省側とは間斷なく折衝を續けてきたが、今後は各方面に亘つて連絡を遂げねばならぬのでこの點微力な自分として果してお役に立つかどうかを心配してゐるが、幸ひ北村次長以下陣容も整備してゐるので出來るだけ頑張つてやつて行く積りである

誠心誠意やる

榮轉の北村次長語る

半島防空陣を盤石の態勢に導き新設の事務所次長に榮轉した北村輝雄氏代防護課長の責務を完遂して東京は『重責だし胸のときめきを感ずる、井坂所長の良き女房役たらんと努めるよ』と笑つた、警務局畑から戰時下の新東京たらんとして勉強を約束する北村氏である、防護課長在任三年九ケ月〃また防空演習か〃と口さがなく感知る民衆へ防空思想を植ゑつけることにはじまつて器材整備を完了せる今日まで人に知られぬ苦勞を重ねてゐるだけに感慨もまた一しほ深いはず、事務所次長といふ處女地開拓の決意を次の通り語る

各省との連絡が複雜かつ密接になつて來るから隨分難かしい問題も出て來ると思はれる、上司の意を體して誠心誠意やる、僕の信條は己を空しくして事に處するといふことだ、舞台も變るし仕事も變るが難題にぶつかつても怯まず頑張る覺悟は出來てゐる積りだ

些か心殘り

平南を去る竹内氏談

【平壤電話】總督府學務局社會教育課長兼厚生局保健課長に榮轉した竹内平南警察部長は次の如く語つた

『約一ケ年間の在任中何等仕事といふ仕事もせず轉任しますことは實に淋しい、昨年十一月着任間もなく大東亞戰爭に直面し如何にして銃後治安確保に全力を注入すべきかと思つてゐました』

最善を盡したい

大野新學務局長着任

咸北知事から學務局長に榮轉した大野謙一氏は廿六日午後一時十二分京城驛着列車で單身着任したが驛頭には總督府から本多學務、島田編輯、相社會教育各課長を初め機械化國防協會本部次長服部少將、海田道廳兵訓練所長、高橋女子醫專校長ほか官民多數の出迎へを受け挨拶を交したのち總督府前ホテルに向つた、さすがに嬉しさうな大野新學務局長は着任の辭を次のやうに語つた

『萬事は上司の御指揮を仰いだ上で仕事に取りかゝりたいと思ふ、學務局の仕事は時局下特に重要性を加重して來てゐるものと考へられる、從つて私は最善を盡して職責を全うする覺悟である』

頑ん張るよ

本府入りの兵頭、山地兩氏

【大邱電話】大邱稅務監督局長兵頭儁氏は總督府官房事務官に、また慶北内務部長山地靖之氏は總督府殖產局第一課長にそれぞれ榮轉することゝなつた、兵頭氏は去る十四年六月釜山稅關長から轉任、爾來支那事變に伴ふ稅制の改正及び新稅創設を初め土地賃貸價格調査、酒類配給組合統合、麴事業統制確立または數次に亘る稅金設定課稅等に多大の功を積み、なほ大東亞戰爭發生後は管下慶南北兩道の酒類製造業を中心として四ケ年計畫の下に一千萬円の貯蓄完遂に努めるかたはら酒造關係者に呼びかけて陸海軍用機各一機を獻納する等隊に陽にその功は大きなものがあつた、山地内務部長は昨年五月本府地方課長から轉任高等知事のよき女房役として大東亞戰下二百七十萬道民の總力運動の指導に全力を注ぎ旱害に際しては全道民を督勵積極的旱害克服に乘り出したものである、次は山地氏の辭

慶北勤務は一年四ケ月で、さう短期間ではなかつたが皆さんの御指導の下に氣持よく働いた、今め去るのは非常に殘念である今後皆さんの一層の御努力を願ひたい

民化して來たとも民衆や軍官民援助の賜で衷心より感謝してゐます、なほ將來とも一層の御援助を希望する次第であります』

頑ん張るよ

榮轉の日の倉島新文書課長

〃情報課の初代課長だつただけに苦勞もしたが又それだけ面白味もあつた、やりかけた仕事も澤山あるが後任の堂本君がうまくやつてくれるだらう、僕としては微力ながら大東亞戰下における半島の啓發宣傳に奮鬪した映畫、演劇、文學、繪畫等の文化團體の基礎もやつと固まつたからこれから半島文化のため大いに頑張つてくれることだらうと思ふ、第三者の立場に立つてその成長ぶりを眺めるのもまた樂しみなものだらう、新聞記者諸君にも長いことお世話になつたなあ――〃

とちよつとしんみりさせ

〃これからまた新しい職域で力一つぱい頑張るつもりだ〃とまた頭の後をくるりくるりとなで廻した

新聞、雜誌、ラジオで讀者ともつとも馴染深い初代情報課長倉島至氏が文書課長に轉出した、以下はくるりくるりといが栗頭をなで廻しながら語る倉島氏轉任の辭

原田新忠南道警察部長談

道警察部長の金的を射止めた原田一郎氏はその榮轉の辭を次の通り語つた

忠南道は未知の土地だ、それに長らく上海で暮らし、歸つてからまだ六ケ月に過ぎず、大東亞戰爭下における道勢について知らないので氣になるが、大いに勉強して總力をあげ挺身、銃後治安の確保に萬全を期する積りである

古巢へ歸る氣持

新情報課長堂本さん

【大田電話】忠南警察部長堂本敏雄氏は情報課長兼國民總力課長に榮轉したが氏は昨年十一月警察部長に轉じ製造課長から轉じてサーベル生活に入り、その間僅かに一年足らず内剛外柔の性格をもつ堂本さんは官民から親しまれ名警察部長の人氣を集めてゐた、曾つて文書課に勤務し情報課の前身たる情報主任を勤めてをり、米英撃滅の聖戰を推し進める超非常時に半島の情報報道、宣傳を擔當するにはうつてつけの嵌り役であらう、發令の日新課長の堂本さんに情報課長兼國民總力課長としての抱負を訊いてみた

只今情報課長兼國民總力課長拜命の發令に接し吃驚してゐる、

抱負を語る井坂新所長と北村同次長

〃これからまた新しい職域で力〃

初年兵で勉强

坂本本府防護課長談

【咸興電話】咸南警察部長から警務局防護課長に榮進した坂本晃氏は語る

咸南道にお世話になつたのは十六年八月であつた、着任までは隨分寒い所だと思つてゐたが來て見ると大變住みよい所で官民が協力一致して物事に當り氣持よく働くことが出來た、まだやりたい仕事が殘つてゐるが今となれば今後の新しい椅子について しつかりと御奉公申したいと思ふ、防護課長の任務は時局下國民の指導に最も重要なもので あり自分としてはまだ初年兵といふ所であるからこれから大いに勉強して時局下半島防護の責務を全うしたいと思ふ

坂本新平北内務部長談

【羅津電話】今度の大異動により平北道内務部長に破格の榮進をなした坂本羅津稅關長は榮轉の喜びを語る

いま庶務課長を送り出したばかりで何も判りません、まだ公電に接してをりませんがそれは本當ですか、新聞辭令で空喜びは困ります、公電がないのですから内定の程度でありませんか、そんな風でいまの所何んとも申されません

氏は羅津稅關長に着任以來在職二年二ケ月であるが、その間國境方面の稅關取締の强化並に管下職員の福祉施設策として南陽、雄基、會寧の獨身寮の設置その他枚擧にいとまない幾多特筆すべき功績を殘し國境稅關機構上に一新紀元を劃しただけに氏の轉出は惜まれてゐる

日笠新平北警察部長談

總督府から出した最初の總力戰研究所修了生である日笠新平北警察部長は語る

第一回研究所員から歸つて直ちに海事課長となり僅かに七ケ月に過ぎなかつたが海運の重大使命を十分知つてゐただけに私も覺悟して働いた積りだ、戰時海運管理令の鮮内施行内外地海事行政の調整、計畫造船、船員錬成一段に起つた出來事と取り組んで來て今去ることは感慨なきを得ないが、今は大東亞戰下、いづこにあるもその重責がいかに大なるかを教へられてゐる自分である、特に新任の平北道は滿洲と接壤してをり、生產力擴充計畫關係において重要な與件をもつてゐるから今後の責務の大を感じて新な覺悟で立つて行く積りだ

火を吐く機銃

兩軍入亂れる中に　嚠喨たる停戰喇叭

【東信里にて廣瀨特派員發】突如闇を衝いて機銃が火を吐く、京城師團第二次秋季演習の嶄戰が火蓋を切つた廿五日夕刻松山里附近から轉戰、東信里に支隊主力を後退し東信里南端神社高地より五五・四高地に亘り堅固な抵抗線を構築せる北軍山根支隊に對し安城西端に前哨戰を展開して夜に乘じて夜襲戰を續ける南軍井田支隊は、廿六日午前七時を期し一齊に攻擊前進を開始した、畑の彼方、丘の上から〃パツ、パツ〃と小銃が火を吐く、間もなく砲兵の遠距離射撃だ、續いて機銃が火を吐く、本道に砂塵を捲いて戰車が突進する、戰車また入亂れての銃火によつてうち破られようとしてゐる

主力をもつて北軍の左翼を衝く南軍の鵬翼攻擊を北軍は陣地に死守、南軍の步兵第一線部隊は砲兵の掩護射擊のもとに攻擊前進を開始、稻田や堤の蔭から銃劍の兵が續々と進び出し機銃はいよいよ熾烈となり、やがて午前七時廿分北軍は陣地を蹴つて逆襲に出で攻擊する南軍に躍り込んだ

北軍主力また安城、陽城の本道より南軍の右翼に向つて逆襲に轉じ南軍の張つた煙幕の中に兩軍入り亂れた時嚠喨たる停戰喇叭が鳴り響き突擊の喊聲は遠く中腹の山野に谺した

この朝板垣軍司令官は馬で五五・四高地に到着、統監山本師團長より戰況の説明をうけたのち双眼鏡を手に麾下將兵の奮戰振りを觀戰したが、演習終了後山本師團長を同高地に接見して廿四日以來の戰況につき所感を述べた

壯絶、五五四高地の排擊戰（村井特派員撮影・京城師團報道部現地検閲濟）

榮えの式殿

國民錬成所竣工

【東京電話】一昨年紀元二千六百年式典の擧行せられた榮えの式殿は府下小金井町の國民錬成所の中核建物として大藏省營繕管財局の手で昨年七月より中等學校生徒約四千人の奉仕により工を進めてゐたが、このほど竣工、同時に同錬成所の本館、學寮、道場、學内訓練所なども竣工したので、奉祝會が擧行された、十一月十一日をトし同日午後二時より同所において畏くも高松宮殿下の台臨を仰ぎ文部大藏兩省および奉祝會共催の下に朝野の名士約二千名を招待、盛大な式殿移築竣工ならびに國民錬成所開設式を擧行することゝなつた

新に國民錬成中核機關となつたこの式殿は建坪三百七十二坪、周圍九萬坪の武藏野の緑地とともに紀元二千六百年の式典にあたり搗された國民的感激を永く後世に傳へるためには、最も意義、恰好な記念施設で來月六日第一回修錬生百廿名を入所せしめるのを皮切りに今後は教育關係者をはじめ國民各層の指導的人物を入所させる筈でその成果は大いに期待される

德壽宮の菊

廿八日から供覽

秋の京城を彩る名物『德壽宮』の菊花はいよいよ廿八日から宮内殿殿の廊間に陳列して一般の觀覽に供することになり係員は準備に忙殺されてゐる

菊花は本年も素晴らしい出來榮えであつて内地から取寄せた五十有餘の新種の外入念の盆栽造りや懸崖造りで多數陳列せられてをり例年好評を博す菊花造りは特に深山幽谷になぞらへて趣向を一轉し總計六百餘鉢の菊花が時を得び晩秋の秋に薫郁たる香氣を放つてゐる

興農報國隊壯途へ

戰時食糧問題が強く叫ばれるとき朝鮮興農會では全鮮各道から中堅青年五十名を選拔『興農報國青年隊』を結成内地の熊本縣下益城郡隈庄町の農家に一人宛配屬させ先進内地の營農法と聖戰下銃後奉公の實情を躬を以て體得、穀倉半島の農業報國に獻身的努力を捧げることになり、廿六日午後七時四十分京城驛發列車で本社農園總務、石井農林局技師外官民多數の見送りをうけ壯途に上つた【寫眞＝京城驛出發の一行】

忠南警察部長を拜命してから漸く一年、道内の事情にも概ね精通し人の關係もわかり、これからうんと頑張らうと思つてゐたところで轉任するのはなんだか心殘りがする、在任僅か一年であつたが官民各位の協力により愉快に働くことが出來大東亞戰爭下治安維持の重責に當つたことは忘れ難い思ひ出である、情報課長兼國民總力課長は大東亞戰爭下において朝鮮の現狀に照し極めて重要なる責務だと痛感、如何にしてこの重責を全うするかについて考へてゐる、情報課及び國民總力課の前身である文書課時代支那事變勃發直後より昭和十五年四月まで約三年間井坂、信原兩文書課長の下で情報、啓發、宣傳および國民總力運動の仕事に從事したことがある、然し今は、その當時と異り大東亞戰爭下であり時局は急速度に回轉してをり且つ朝鮮の現狀に徵し國民總力および情報、啓發、宣傳の仕事もその中において愈よ深くなり且つ複雜化してゐるものと考へられる、從つて總ては着任の上うんと勉强することだと覺悟してゐる

家庭に甘い報告

砂糖百萬斤を特配

百萬斤の家庭用お砂糖が特配されます、本年度上半期は配給不足のため、過去の實績に徵し通常配給以外に一萬ピクル（百萬斤）の砂糖を在庫品から配給することになり、近日中に各家庭へ出廻るはずである

府邑以上の都市の砂糖の配給緩和しもついたので總督府商工課ではその他の關係から鮮内一般砂糖消費者は不足に苦しんだが、最近やや船腹も緩和され、今後の見通し

泰養大會騎道成績

第十八回朝鮮神宮奉贊體育大會の最終競技たる騎道競技は既報の如く廿五日午前九時半から京城新設町競馬場で男女學生、一般選手二百五十餘名參加のうへ擧行されたが、成績は次の通り

◇團體競技の部

▲各道對抗　一等咸鏡南道五九五點、二等京畿道五七七點、三等江原道五七一點

▲大學專門　一等京城騎道訓練所七二三點、二等咸興騎道會六六七點、三等鍾路會四五五點

▲中學校　一等京城騎道訓練所八五〇點、二等咸興騎道會七一八點、三等鐵道局乘馬部六八六點

▲中等學徒對抗　一等龍山中學校、二等咸南中學校、三等咸興中學校

▲警察官對抗　一等咸興南道騎馬警察官一四九點、二等京畿道騎馬警察官

◇個人競技の部

▲大學専門　一等瀨戸忠武（咸興）二二七點、二等北野順市（騎訓）二二六點、三等大野文夫（騎訓）二〇四點

▲中學校　一等朴在善（咸興）二二五點、二等光山久壽（騎訓）二二三點、三等坂本幸安（興南）二二〇點

▲中等學徒　一等香山三視（咸南中）一八〇點、二等長谷川浩三（龍山中）一八〇點、三等矢繼安生（咸興中）一八〇點

▲婦人騎手　加來三知子（騎訓）一八〇點

▲警察官騎手　一等元山周次郎（騎訓）二二三點、二等武田義房（同）二〇七點、三等武野米一（同）九七點

愛國ゴム號も

銃後京城の赤誠

獻金に溢る皇軍への赤誠譜――京城市西大門町一ノ七朝鮮ゴム工業社では『愛國ゴム號』軍用機を獻納することになり廿六日代表米倉清三郎氏が金五萬三千円を朝鮮軍愛國部へ差出した▲金七千五百五十四円卅一錢＝平北博川郡國民總力聯盟代表森山彌之氏、金八百円＝京城吉野町二ノ一〇二總本アパート内三根克己氏それぞれ恤兵金として廿六日軍愛國部へ差出した

本社見學（廿六日）　黃海道戰爭農業實習學校五十嵐一二外卅名▲忠南禮山本町國民學校宮本東珠外百廿名▲江原道通川郡歙谷國民學校吉田邦一外六十二名▲黃海道信川郡加蓮國民學校柳田義文外五十四名

話題特急

☆……米國の敗戰に重ねるに去る十七日のワシントン地方は上を下への大騷ぎとなり、ルーズベルト大統領はあわてて豪雨との鬪爭を叫ぶなど米國は散々な目に遭つてゐるが

☆……カリフォルニヤ州サンタモニカ來電によれば、廿一日夕刻サンタモニカ高原地帶に山火事が起りまたたく間に八千エーカーを燒き盡した、當日この火事の目擊者は次のやうに語つてゐる

☆……消火に驅けつけた消防隊は何ら手の下しやうがない、火は見る見る中に四面一帶の乾き切つた草木に燃え移り、消防夫たちは消火に努めるどころか、逃げまどふ有樣で、遂に逃げ損つた二名餘の消防夫は炎々と燃え盛る猛火に取り圍まれる始末

☆……また附近には監獄があり囚人は逃亡の恐れがあるので當局は囚人移送を餘儀なくされる模樣である【東京電話】

若者よ、起て！

志願兵募集に呼び起す感激　訓練所生が街頭行進

志願兵へ來れ──と京城府民へ呼びかける總督府陸軍兵志願者訓練所生徒の街頭行進が晴朗の廿六日朝鋪道に鳴る軍靴の音も勇ましく行はれた、所長海田大佐に引率された〇〇〇名の半島健兒は午前七時楊州郡蘆海面の訓練所を出發同十時淸凉里を經て府内に入つたが所旗を先頭にラツパの音も一際冴えて陽光に燦と輝く銃劍は篤の穗の偉觀を呈して沿道の府民の眼を瞠らせる、東大門─鍾路─西大門─京城驛─南大門を經て午前十一時半德壽宮に到着、持參の辨當に舌鼓を打つたが『ようこそ、ご苦勞さん』と出迎へた鍾路署管内の和洋食組合女子從業員や三和券番の妓さん達千餘名がお茶だ林檎だと歡待して生徒達の平素の勞を犒つた、午後二時出發再び堂々の行進で黃金町、鍾路を經て歸所したが此日〝志願兵〟一色に塗りつぶし街頭に於る宣傳の効果も大きかつた、同日午後四時半から府廳樓上で京城府陸軍兵志願者後援會主催の座談會が催され海田所長、森本敎授、藤原兵務課長ほか各課員後援會幹事、新聞記者團鼎座しての懇談に『志願兵の後を繼ぐ者は來れ』の熱意をみせて同六時半終了した【寫眞＝志願兵訓練所生の街頭行進】

本町署射擊會賞品授與

廿三日午前八時から京城弘濟里射擊場で行はれた本町署員の射擊會優勝者の賞品授與は廿六日午前九時から同署で行はれたが成績は次の通り

1德田部長（高等）46點 2高橋巡査（司法）45點 3芳村部長（外勤）45點 4竹本 5小西 6大前 7下村 8木下 9草野 10松岡 ▲京畿道警察部對各署長對抗試合 警察部二七〇點、署長二六五點 ▲個人優勝 1稻田（東大門）41點 2高田（高等課）39點 3谷重（西大門）39點

〝東部〟の淸め　近く大掃除

冬季衞生に備へ東大門署衞生係では近く管内の淸潔に乘出すことになつた

多季ともなれば東部方面は府外から出入する荷馬車の往來が頻繁なため道路の汚塵が屋内に入るのみならず、都市衞生の美化に支障を來たすので、これを愛國班員の總力で克服、健全明朗な東部建設に乘り出すことになつた

御祝儀を獻金

南大門青年隊分隊では京城神社秋祭に戰勝の秋を謳つて景氣もよく子供連は神輿を擔ぎ街々を練り歩いたがこの程青年隊代表岩田楠太郎氏は本社を訪問、頂いた御祝儀金五十円をそつくりそのまゝ陸海軍へ獻金した

淸掃奉仕

觀勵町會愛國班員一同は廿六日午前九時から町内に繰出してモンペ姿も凜々しく折柄の寒風を物ともせず、箒やシヤベルを手に町の淸掃に三時間の勤汗奉仕を行つた

〝お詰合せ〟の徹底運動

◇…毎度のことだが電車で『中の方へお詰合はせ願ひます……』の車掌さんの車内整理も頑固なお客にかゝつては仲々實行されません、ここで頭を捻つた京電では主な停留所の案内係員に命じて『お詰合はせ』の徹底運動を始めました、廿六日ひるごろ黃金町入口停留所で窓ガラス越しに勇々しく呼びかける人があるので思はずハアと中央に乘出すとなんとこれが案内係の氣轉で後から後からみんな眞ン中へ詰合はされてこの名整理振りに乘客一同も『ウーン、なる程名案ぢや』と感服しました【寫眞＝車内整理の新戰術】

伊藤公を偲ぶ　總督、總監夫妻參列

半島にゆかりも深い伊藤博文公第卅四年祭法要は廿六日午後一時から小磯總督、田中政務總監、高京畿道知事、古市京城府尹ほか博文寺婦人會、一味會員など二百餘名參列、秋深む春畝山博文寺本堂で偉人伊藤公の生前を偲んでしめやかに執り行はれた

中央祭壇には御下賜品や各宮家の供物が飾られ國民儀禮についで上野導師以下府内各宗僧侶上殿、田中政務總監の追弔の辭あり衆僧讀經燒香をもつて同二時半閉式

引續き故人を敬慕する一味會主催の『茶の會』を同寺内茶室『無邊庵』で催したが、小磯總督同夫人、田中政務總監、同夫人、淺川伯敎氏によつて床しい茶の湯が獻ぜられ忙中に小閑を得たひとゝきに充分故人の遺德を偲んで同四時終了した【寫眞＝伊藤博文公三十四年祭參列の小磯總督】

半島縮刷版

凱歌擧る〝勞力陣〟　農村、秋の輝く戰果

【扶安】豐穰の秋を迎へた全北扶安郡では農村『秋の作戰』に萬全の措置を講じ決定的勝利の道を驀進中であるが、廿四日稻刈を完了、麥播きも五割濟みの好成績を擧げてゐる、この輝しい戰果の裡には次のやうな準備と努力とが包まれ、勵ふ農民の逞しい精進の跡が窺はれる

今秋も各部落毎に共同作業班を組織して計劃的作業をなしたること▲國民學校兒童を十四日より十九日まで生擴戰線へ總動員して本作戰を援護せしめた▲遊擊隊として日婦會員を時々各戰線に遊擊援護せしめた▲郡當局では郡守以下各部落を督勵指導した▲郡守團員は朝は五時から夕は暗くなるまで腰に手持サイレンを携へ各郡部落に出動し、作戰の指揮と士氣の鼓舞に努めた▲一般農民も時局を認識し當局の指示を理解して文字通り不眠不休の行軍を强行した

〝浮浪兒〟の入所式

【大田】府内東光町法藏寺内にある感化保育園では去る廿四日午前十一時から松前大田地方法院檢事正、新井大田警察署長その他區民多數臨席の下に浮浪兒の入所式を擧行した

今回收容された浮浪兒は前日まで大田署で狩り集めたもので（廿五名）生れて初めて接する人の世の温情に屈辱と懸に汚れた童心は明るい希望に輝み、初めて經驗するバリカンの心地よい音に心身共に淸められ身にはさつぱりした服裝をつけ下駄履で更生第一歩を力强く踏み出したのである

〝離鄕防止〟に成功

【坡州】農村青年の離鄕防止は坡州農村の惱みとして各方面にその對策が研究されて來たが、殊に部落生活擴充の緊急を要する現下の情勢において中堅勞力の流失は重大問題と先づ彼等に樂しく働き得る職場を作るべくこれには農村婦女をして積極的に營農に協力せしめ勞力の補助に家庭生活において償ひをあたへるやう婦女子の指導敎養に努めてゐるが、臨津水利組合中村理事はあるだけの努力と智慧をしぼつて足止めに努めた結果これを振りきつて都市へ流出した青年は一人もなく今年のやうな旱害をも婦女子の涙ぐましい努力で克服した事蹟多々あり道内の農村婦女子の模範とされてゐる

無資格教員の鍊成へ　咸南道で教學研修所を新設

【咸興】無資格敎員の鍊成に咸南道が新しい企畫・敎學刷新の第一歩は先づ敎員の再鍊成からと、特に道内に夥しい數に上る國民學校の無資格敎員を訓練して皇道敎育の眞髓を體得せしめることになり、道當局では明年度に六萬円を投じて咸興府の郊外に〝敎學研修所〟を新設、これに毎年三百名づゝの無資格訓導を收容し、一ケ月宛の鍊成を加へ、敎員の資質向上をはかる計畫である

會社等にも蔬菜地

【開城】府では空閑地を利用して蔬菜類の增産を圖るべく計畫會社工場では努めて共同蔬菜栽培地を附設し自作自給の途を講じて來たがこれは單にさうした自作自給を圖るだけでなく常に制限せられたる生活にある會社工場員等の半面における慰安、趣味向上、保健、勤勞精神の涵養上からも最も適切なるものがあるとの見地から府當局でもこの程更にこの實行に拍車をかけることになり、總力課をして各工場、會社の實施計畫の調査を開始した

鰮群、淺瀨に躍る

【春川】秋の鰮漁期を迎へて漁村は一喜一憂、氣候の寒暖にも細心の注意を拂ひ、鰮群の襲來を今かくくと鶴首待望してゐるが、最近咸南遮湖、西湖、元山附近では巾着網一統に對し、最低三千噸の漁獲があり、總計卅五、六萬噸の水揚げがあつたが今年は鰮群が沿岸に接近し、しかも水深一米から卅米の淺海に游弋するので漁撈は非常に容易である、なほ目下鰮群は漸次南下の形勢を示し、江原道内各漁港では萬端の準備を整へて待機してゐる

黃海線の廣軌化へ

【海州】持てる黃海道の將來性を左右する黃海線の廣軌化運動は今春以來數次に亙り當局に陳情して來たが、今回も官民打擱つて猛運動を展開すべく先づ去る廿二日井手海州府尹、萬代商議會頭、上村同副會頭、尾崎醸業會長の諸氏が上城、本府當局に陳情、廿四日道民の期待裡に歸海したが、一行を代表して井手府尹は次のやうに語つた

財務局長及び奧村司計課長に陳情したが特に奧村課長は本道に在任したことがあり、本道の事情をよく理解され洵に心强かつた

陣中に案じる〝罪の子〟のその後　仁川署新名一等兵の便り

【仁川】仁川署高等係刑事として精勵中晴れのお召しをうけ勇躍征途に上つた仲町新名尚武一等兵は目下佛印戰線で華々しく活躍中であるが、皇軍の溫い情に今こそ眞の更生へと新しい大きな希望に滿ち溢れ感激の日々を送つてゐる佛印の子供達に京城出身の戰友と仲良く並んで撮つた寫眞とゝもに廿六日鈴木高等主任外御一同樣にとかつてその取調に當つた不良青年が飜然悔悟し眞の皇國臣民として銃後奉公に邁進してゐることを知つての喜び、更に又身を彈雨の中に曝しつゝもなほかつての不良青年達がどうか立派に轉向更生してゐてくれゝば良いがと罪の子を案ずる切々たる愛情をみせた左の如き便りを寄せた

御無沙汰いたして居りましたがお揃ひにて御元氣のことゝ存じます、小生も相變らず元氣にやつて居りますからどうか御安心下さい、今度又佛印に歸つて參りました、先日李快成君＝假名＝からヒヨツコリ來信、面喰ひました、彼も現在ではスツカリ悔悟轉向して銃後奉公に精進されてゐる由洵に喜ばしく存じます、當時取調に當り氣遣はれてゐた山本、廣木兩青年（假名）はその後如何になつたでせうか、李快成君同樣にどうか更生し立派な皇國臣民となられんことを念願致して止みません、序の節兩君の近況ぶりお知らせ下さい、向寒の折柄益々御自愛奮闘の程お祈り申します【寫眞＝左より宇佐君（西大門外事係）次が新名一等兵、次が金井軍醫（京城若草町）荒川君（京城中央郵便局）屋關君（京城渡邊土木會社員）】

傷兵斷然强し　對本社野球戰

秋空に高く熱球の唸りを上げて白衣の勇士對本社野球軍の慰問試合は廿五日午後一時半から陸軍病院分院運動場で勇士軍先攻の下に行はれた、第一回に一擧七點を擧げて傷痍の身とは思はれない溌剌たる意氣を見せた勇士軍は最後まで本社軍を壓倒して同四時十八對十の大きな開きで勇士の大勝となつた、スコア次の通り

										計
（勇士）	7	0	0	2	0	3	3	2	1	18
（京日）	3	2	0	0	2	0	0	3	0	10

（勇士）村中下原谷西本寶田／木田山末大小秋芳永／捕二三遊左投一右中
（京日）野崎藤山國口田島所／江波早瀨佳常大原福田／三遊左投捕二中右一

海鷲一機獻納　朝鮮ゴム工組

朝鮮ゴム工業組合聯合會では海軍機一機建造費として、廿六日代表同理事長米倉淸三郎氏が海軍武官府を訪問、八萬円を獻金した

愛の赤道　(251)

山田敏彦（作）　都竹伸一（繪）

常夏の島（十七）

すると恭輔が、

『その點も、ひとつ、この手紙を讀んでごらん』

かう言つて、原田の手紙を出して示した。しかし千鶴子は、まだ何かを恐れるやうに、躊躇して

『かまひませんの？』

『いゝとも、それを見せに來たんぢやないか』

受取つた千鶴子は、征一の前途を決する運命の扉を覗くやうな、不安にみちた眼で中味を展いた。

こまくくと認めたペンの跡──

そこには、今も恭輔がいつた通り丸山、原田の心遣ひから、佐智子の理解、それに對する二郎の潔い態度までが、すべて仔細に報ぜられ、疑ひにみちた炎の獄舍のやうな、今の自分の問題から思ひ比べて、全く涙ぐましいばかりの友情や、寛い理解にみちくくた人の厚意が、ひしくくと、千鶴子の胸に沁みてきた。

そして最後には──

事情概略以上の通りでございます。尤もこの成行に對して大槻君が何等確否を與へないのは、現在の立場上、あの人柄として寧ろ當然のことゝ思ひます。しかしこれは既に故人瑞木克彦とも、默契ありしことであり、同人臨終の願ひもそれであつたばかりでなく、長年に亘る兩君相互の深い信頼から見ても、今更殊更めいた約束など知つてをかしなくらゐの話で、然るべき時節到來の上は、確定的のことゝ見て差支へなく、この段何分御安心下さい。

次に殘る問題は、豐兒征一君のことですが、これもこのまゝ瑞長子として、末々ともに扶養の任、長子の權利、すべて此處に致しおくこそ、恐らく大槻君の意志かと存じます。また、瑞木夫人もくその意志を汲んで進んでそれを懇望したいと申してゐます。

同時に又千鶴子樣にも、これを御緣に、過去の誤解に基づく失禮の數々を心からお詫びて、今後姉妹同樣の親交を願つてゐるくらゐです。これは瑞木さんの人柄を知る私共として、決して一時の、感激や、感傷だけで言つてゐるのでないことを、十分保證申上げてよからうと存じます

尚、この秘密は、當地においても、大槻君、丸山氏、瑞木さん、そして小生の外には絕對極秘にいたしてゐます。祖國を遠く建設の前線に出て、夜も日も開發に餘念ない當地の生活にあつては、人の秘密の殿を探つたり、戶籍の裏を詮索したりするつまらぬ閑人は殆どゐません。その點も、深く御諒解ください。

最後に、甚だ餘計なことか知れませんが、千鶴子樣のお人柄も既に貴殿のお手紙や、丸山氏のお話で、我々も十分御想像の上髄にお氣の毒に存じてゐます。萬一狹い内地の周圍の煩はしさもございましたら、瑞木さんは固より大槻君の同意さへあれば、いつでも心から御歡迎申上げます。當地には遠く内地を離れてなほ荒僻に惑されない多數有爲の青年もあり、またいつくいつまでも、お一人でお子樣と共にありたい希望なればその上の御相談もあらうかと存じます

常夏の島は、風雨も一時で、いつもカラリと晴れてゐます。いづれ瑞木さんからも詳しいお手紙がまゐることゝ存じます。では御機嫌よく、千鶴子樣にもくれぐれもよろしく御傳聲のほど願上げます。

讀んでゆくうちに、千鶴子の胸にも、今まで重く閉ざした暗雲の空にいつか爽々しい青空の展けてゆく心地を禁えずにゐられなかつた。（をはり）

明朝刊より連載　中篇小說〝永遠の女〟　牧洋（作）　岩本正二（繪）

ラジオ　廿七日

朝 六・三〇（城）1『吉田松陰先生を偲ぶ』鈴川壽男 2朗讀（音盤）▲七・〇〇（城）今日のお知らせ▲七・二〇音樂（音盤）▲七・四五（城）今日のお知らせ（鮮語）▲九・〇〇戰時家庭の時間『戰時下各國の國民生活』石井情報局情報官▲九・三〇（城）1國語會話の時間（朝鮮家庭向）2放送回覽板（鮮語）▲一〇・〇〇（大）幼兒の時間オヤマノカキノキ戶田敏夫▲一一・〇〇二年生の時間 お話『乘合自動車』石井廣一他

晝 〇・三〇吹奏樂行進曲『北洋を征く』ほか海洋吹奏樂團▲一・〇〇朗讀『太平洋の島』（一）─柴田賢一郎作─▲二・〇〇高學年の時間─戰線地理『アンダマン諸島』石崎廣▲二・三〇（城）1婦人ラジオ學校〝……のできるまで〟（鮮語）安田榮 2音樂（音盤）▲四・〇〇（城）敎師の時間─初等地理『鄕土敎材の取扱』瓜生二成▲四・三〇（城）科學物語〝水に物が浮ぶわけ〟（鮮語）青松稔

夜 六・〇〇─シンブン 2音樂〝みのりの秋〟金の鈴コドモ會▲六・三〇（城）工業原料としての魚（鮮語）中央試驗所安東技師（感）燈台の生活（鮮語）稻田西湖津燈台長（大）國語常用について慶北産業部長竹山▲七・三〇─『吉田松陰の國體觀』奧村情報局次長 2朗詠『吉田松陰の和歌と詩』▲八・〇〇（大）1浪花節〝月と老僧〟壽々木米若 2箏曲『九段の調』ほか富崎春昇他▲九・〇〇（城）放送劇〝秋酣な頃〟（鮮語）牧山白水演出▲一〇・〇〇（城）朗讀（鮮語）『南方留魂錄』（一）伊東

夕刊 京城日報
一部 定價 金二錢
京城府太平通一丁目三十一番地 京城日報社

必勝へ！總督府豫算の編成

戰ふ半島の姿を躍如

要求總額十七億突破

[illegible]

獨軍スタルタコフカ占領

【ベルリン二十五日同盟】獨軍司令部廿五日の發表によればスターリングラード戰線の獨軍は赤軍の反撃企圖を粉碎、スタルタコフカの北郊を占領した

獨芬物資供給協定成立

【ベルリン二十五日同盟】獨芬兩政府は廿五日ベルリンにおいて物資供給協定に調印した この結果ドイツはフインランドに對し穀物、砂糖、石炭などを供給することゝなつた

英印總督、辭意を表明す

【バンコツク特電】(廿五日發)情報によれば、目下バルチスタンの軍事的テレクダ訪問中の英印總督リンリスゴーは廿四日同地集會の席上において次の如く辭意を表明したと傳へられる

余の總督としての任務は近い將來において終らうとしてゐる、從つて現在自分としては次期總督に出來る限り速に總督の事務を引繼ぎたい

右辭意表明はリンリスゴーがガンヂーとの勝負においてリンリスゴーの敗北宣言と見られ頗る重大意義を有してゐる

駐ソ重慶大使 モロトフと會談

【ストツクホルム廿五日同盟】ロイター通信モスコー電=駐ソ重慶大使邵力子は廿五日クイビシエフよりモスコー到着、モロトフ人民委員と會談を遂げた、同大使は近く一ケ月の豫定で重慶に歸還するが、パニユーシニキン重慶駐劄ソ聯大使の作業をつゞけ、大砲、戰車、トラクターその他の武器の修理にあたる一方つぎつぎに斃れて行く砲手に代つて自ら砲を擊つてゐる、或る地點には九百名の武裝勞働者よりなる大隊が獨軍戰車の突擊に最後の抵抗を試み老人や婦女子は塹壕掘やバリケード築きにあたつてゐるが、炎々たる戰火は身を焦さずばかりに迫り、熱さにたへかねたものは頭から冷い噴水の水をひつかぶつてまた第一線に引返して行く

魏道明、ハルと會見

【リスボン廿四日同盟】ワシントン來電―駐米重慶大使魏道明は廿四日午前國務省において國務長官ハルと會見、席上ハルは在支治外法權撤廢に關する米國政府の條約案文を手交、重慶政權への傳達方を要請した

使の同國に關聯してその行動は多方面の注目を集めてゐる

チリー新内閣 廿七日初閣議

【リスボン廿五日同盟】サンチヤゴ來電―チリー新内閣書記官長ルイスは新内閣が廿七日初閣議を開く豫定である旨發表した、右に於て緊急内政問題を協議するはずだと述べたが、フエルナンデス新外相は同閣議席上新内閣の外交方針を說明するものと見られ、チリー政界では何らかの重大決定がなされるだらうとこれを重視してゐる、しかして新内閣の性格にかんがみ樞軸國との關係が決定的に確定されるのではないかとの觀測が有力である

遊擊匪を包圍擊碎

山西綜合戰果

【太原廿五日同盟】太行山脈に作戰中のわが小林、藤井、青柳各部隊は廿日以來嶺下數度の雪氣を冒して峻嶮なる山岳地帶に掃蕩戰を展開中であるが、廿四日東方滴頭村附近において遊擊匪百五十を包圍攻擊、これを徹底的に擊碎した

【太原廿五日同盟】山西省各地區に蟠居蠢動する共產匪に對する剿滅戰は目下中央太行山脈および中條山脈などの天嶮に亘つて熾烈に展開されてゐる、今次山西全域作戰の展開前におけるわが精鋭諸部隊の準備作戰により收めた廿日までの綜合戰果が明らかになつた

▲敵死體百十三、捕虜九十八(鹵獲品)小銃四十八、同彈藥四百六十一、手榴彈百六、綿花六百斤その他多數

米の造船新記錄

【ブエノスアイレス廿五日同盟】ワシントン來電=さきにリバテイ型一萬五千トン貨物船の建造に僅か十日間の新記錄を出したアメリカ造船業者ヘンリー・カイザーは今回さらに二萬二千トン級大型船の建造に龍骨据付以來進水まで百十五日の新記錄を樹立した

敵船十七隻を擊沈

獨伊潜水艦の殊動

【ベルリン廿五日同盟】獨軍司令部特別發表=波浪高き秋の大西洋に出動中の獨潛水艦はカナダ沿岸トリニダツド島、コンゴー河々口、ケープタウン附近などの各水域で敵護送船團を襲擊し商船十六隻、合計十萬四千トンと驅逐艦一隻を擊沈したほか、商船三隻と驅逐艦一隻に魚雷を命中せしめこれに損害を與へた

北阿戰線漸く本格化

【リスボン廿五日同盟】カイロ來電によればエル・アラメイン地區の戰鬪は廿五日以來一段と激化し英第八軍の主力步兵部隊は强力な戰車部隊掩護のもとに南北の各地區にわたつて一齊に猛攻を開始、樞軸軍もまた攻勢防禦の戰法をとつて隨時反擊に出で目下一進一退の激戰を展開中と傳へられる、一方空の戰鬪も一段と熾烈化しエル・アラメイン上空は兩軍の戰鬪機、爆擊機が入り亂れて戰場一帶は砂塵と硝煙がもうもうと立ちこめて慘憺な光景を現出してゐる、聯合國側の報道によれば聯合軍の一部は數ケ所で獨軍陣地に突入したと報じてゐるが、樞軸軍の陣地は依然として固く戰況はなほ混沌たるものがある

完全な裝備を持つた機甲部隊によるる攻勢と稱し、その戰果を大々的に宣傳してゐるが、空軍による地上部隊の掩護は樞軸空軍の反擊にあつて聯合軍地上部隊は專ら戰車に賴つて樞軸防備線の突破を企てゝゐる、廿四日夜は終夜兩軍の間に激烈な砲擊戰が續けられ兩軍戰車部隊主力の激突も間近に迫つたものと察せられる

伊軍戰果發表

【ローマ廿五日同盟】イタリー軍司令部廿五日發表=一、エル・アラメイン戰線北部ならびに中部において敵は砲兵による準備砲擊の

上陸作戰挫折

英軍愈よ苦戰狀態へ

【ストツクホルム特電】(廿五日發)當地に達した中立國筋からの情報によれば、カイロのイギリス軍司令部はマルサマトルーに對する上陸企圖に關する作戰は廿三日夜行はれドイツ軍の猛擊を受けて搬送船はみな根據地に引揚げたとあるのみでその後については何も觸れてゐないが、これに關してドイツ軍はイギリス軍の上陸企圖は完全に失敗したと發表してゐるところから右の作戰は完全に挫折したものと見られてゐる

なほ イギリス軍は廿四日 朝來防禦線の前哨地點へ相當の兵力を以て攻擊を續けてゐるが廿五日正午までのところ大きな戰況の進展は報ぜられてゐない、ロイテル通信の前線報道によればロメル軍は海岸線からカツタラ窪地帶に至る六十キロ餘の全戰線にわたつて大幅の地雷原を構築してゐるので、その突破は容易ではなく、聯合軍は到るところまでこの地雷原に引つかかりロメル軍の十字砲火を浴びて苦戰を續けてゐる、聯合國側は今回の反攻を以つて『今までにない』の反攻作戰に出たエジプト戰線の英第八軍は堅固に防備された樞軸軍第一線陣地に對し空陸呼應の猛

米海軍總兵員百三十萬

【リスボン廿五日同盟】ロンドン來電=米海軍長官ノツクスは廿五日アメリカ海軍兵員總數を發表したが、これによれば米海軍は現在約百卅萬人、うち正規の海軍兵員百萬人、海兵隊廿萬人、沿岸守備兵十萬人でなほ增加しつゝある

ウエーベル重慶軍視察

【リスボン二十五日同盟】ニユーデリー來電=印度駐屯英軍總司令官ウエーベルは廿五日印度東北地區の軍狀視察の途重慶軍の駐屯基地に向ひ、軍司令官羅卓英を訪問會談しさらに重慶軍を視察した

米軍も續々增派

遙かに英軍を凌駕す

【イスタンブール特電】(廿五日發)當地に達した情報によれば、ソ聯及びエジプト戰線へ軍需品輸送に軍隊を乘せた一萬トン級のアメリカ船四隻が最近バスラに入港し既に陸揚を終つたといはれ、また他の情報によればアメリカ軍二萬五千は最近バスラよりエジプトに到達したと傳へられるなほシリヤ派遣のアメリカ軍は最近急速に增大し既にその數はイギリス軍を遙に凌駕するに至つたといはれる

一、イタリー空軍雷擊機隊は東部地中海を航行中の英護送船團を襲擊、敵驅逐艦一隻を擊沈した

一、廿四日午後から夜にかけて敵は再び、ロンバルデイア・ピエモンテ地方の諸都市特にミラン・モンザ・ノヴアラを空襲した、ミランでは燒夷彈のため建築物の被害多く死傷者三百二名を出した、そのほかノヴアラ・サヴオナでも多少の死傷者を出した、來襲機の中三機はミラン近郊で擊墜された

のち、相當有力なる戰車步兵部隊を以て攻擊し來つたが、樞軸軍は隨所にこれを擊退損害を與へた、特に敵戰車部隊の損傷は甚だしく目下判明するところでも樞軸軍の擊破した敵戰車四十七台に上る、同方面の戰鬪はなほ續行中である

一、樞軸空軍は地上部隊を掩護せんとする英空軍を邀擊十一機を擊墜した、また地上部隊も敵機四機を擊墜した

ス市完全占領同然

獨軍の殘敵掃蕩戰進む

[illegible]

然の狀態となつたが、これと併行して十月工場完全占領とともに僅か市内二區の中に蟄伏せしめられ完全占領も同然の狀態となつた。米英およびモスコーより『赤軍の頑張りと天候惡化』を一縷の賴みに希望的戰況報道を行つてゐた米英ドの運命が遂に大團圓に近づいたことを如實に物語つてゐる、一方ロンドンよりの報道によれば、償することに努め、(一)東部戰線はすでに主要戰場ではなくなり西アジヤおよび北アフリカ戰線の戰鬪における獨軍の損失は過大であり次期作戰に重大不利を來すであらう(二)赤軍の戰鬪力はスターリングラード戰線の安定によつて獨軍がその相當彈力だ―などの鎮痛み賴みを述べてゐるが、スターリングラード下に深刻な不安と焦燥の色蔽ひ難いものがある

蘇聯の最大據點赤色十月工場の鐵物工場を完全占領せるドイツ軍は、目下同工場北部の建築物及び極めて不利なる氣候的惡條件にも拘らず掃蕩作戰はドイツ軍に取つて着々有利に進捗しつゝあり、こ數百のドイツ爆擊機は最早猫額大の小地域と化した敵陣上空を蔽つて息吐く間もなき慘憺な猛爆を繰

婦女子も動員

赤軍最後の悲壯な防戰

【モスコー廿五日同盟】スターリングラード第一線に從軍したソ聯イズベスチヤ紙特派員は赤軍最後の悲痛な防戰ぶりにつき廿五日左の如く報じてゐる―スターリングラード市内第一線の或る場所はボルガ河畔から僅か六百メートル乃至八百メートルしかない、しかし殘存工場の中ではいまなほ勞働者が砲煙彈雨の中に不眠不休で必死

ス市戰線、殘敵掃蕩に活躍するドイツ步兵(電送)

空中戰で二機を擊墜

小癪、香港上空に敵八機現る

【香港廿五日同盟】わが完璧の制空陣のもとに廿五日午後香港空襲を試みた敵機八機は わが空地よりする邀擊に逢つて周章狼狽遁走し去つたが、その際わが航空隊は敵機と壯烈なる空中戰を演じその二機を擊墜した、右につき香港占領地總督部より左の如く發表された

香港占領地總督部發表(廿五日午後七時三十分) わが飛行隊は廿五日午後來襲せし敵機を追擊しうち一機を確實に擊墜し一機は黑煙を吐き落下せしを認む、わが方全機無事歸還せり

【香港廿五日同盟】廿五日午後敵機は香港上空に飛來、爆夷彈數發を投下したが、我が航空部隊ならびに防空軍砲火により擊退された右に關し香港占領地總督部では次のごとく發表した 香港占領地總督部發表(廿五日午後四時廿分) 十月廿五日午後三時卅分ごろ、大型八機編隊より成る敵機は香港上空に出現せるも、わが飛行隊ならびに防空軍砲火のため單に高空より數發の爆夷彈を投下したるのみで擊返され、敵機は周章狼狽西北方に逃走せり、損害極めて輕微なり

敵機またも香港來襲

【香港廿六日同盟】廿五日午後香港上空に出現わが陸鷲の防空陣によつてその二機を擊墜された敵空軍は廿六日未明また四機編隊をもつて香港に來襲、爆彈數個を投下して北方に遁走、かくて二回にわたる空襲は全く失敗に歸した、右に關し香港占領地總督部より左の如く發表された

香港占領地總督部發表(廿六日午前二時) 廿六日午前一時卅分頃四機編隊よりなる敵機は香港上空に出現せしも、わが防空陣軍砲火の射擊により北方に遁走せり、爆彈數發を投下したるも被害は極めて輕微なり

磯谷總督、市内各區を視察

【香港廿六日同盟】磯谷香港占領地總督は廿六日午前香港マニラロープ工場ならびに香港各區役所を視察、工業復興狀況および民政施行の實際視察産業戰士および下部行政機構擔當者を激勵した、なほこの日工場、區役所および一般市中は、昨日午後と廿六日早曉の二回にわたる敵機襲來にも拘らず、民心全く安定して些かの動搖もなく、住民は皇軍の武威に信賴し切つてゐる

英機、ゼノア爆擊

【リスボン廿五日同盟】ロイター通信ロンドン電=英空軍は廿四日夜まで四十時間内に四回にわたりゼノアの港灣施設およびミランの市街に爆擊を加へた

陸軍司政官發令(廿六日)

任陸軍司政官(四) 平野謙一
任陸軍司政官(五) 松井史亭

汪主席 訪華の意義

【北京廿五日同盟】國民政府主席汪精衞氏一行は廿七日より開催される新民會戰時全體聯合協議會を激勵するため廿五日午前來燕したが、同氏一行の來燕は大東亞戰爭完遂華北建設に邁進しつゝある一億民衆の鬪魂をより熾烈に燃えあがらしめ、華北の負ふ使命達成に一段の拍車をかけるものとして重大意義がある、すなはち華北民衆は共產黨軍の剿滅ならびに日滿支經濟提攜の核心地の建設を目指し官民一體目的貫徹に邁進する一方、華北の國民理念を統一し國民組織を完遂して物心兩面の國民總力を發揮するため東亞解放國民運動が展開されてゐることにおいて汪主席の今次全聯出席は華北民衆の實踐組織體たる新民會の會工作を一段と飛躍せしめ延いては、全聯における衆議統裁の諸問題は直ちに中央政府の施策に反映し北京、南京を繋ぐ强固な國民動員體制を確立するものと期待される、一方華北における新民運動は大東亞共榮圈の國民運動の指導的性格をもつ日本大政翼贊會ならびに滿洲國協和會の兩運動にさらに强固に連繫するものと解され、かくて華北の新國民運動は東京、新京、北京、南京の四京を繫ぐ大東亞建設運動の强力な一翼としての新使命を負ふに至つたと同時に皇軍精鋭諸部隊の强力な武力挺身と呼應し重慶政權に對しさらに强力なる制壓とならう

重慶に强力な壓力

新國民運動一段と飛躍

朝鮮置籍船舶徵用

あす鎭南浦で初の引渡し式

戰時海運管理令實施に伴ふ朝鮮置籍船の徵用は去る廿一日朝鮮郵船に發せられ、鮮內各港入港と同時に運營會に引渡し供出することになつてゐたが、朝鮮最初の船舶引渡し並に船員徵用文書傳達式を廿七日午前十時から鎭南浦港內泰國丸船上で遞信局長代理平野海員係長並に關係者多數出席のもとに擧行される

定例次官會議

【東京電話】廿六日の定例次官會議は午前八時開催、森山法制局長官より、大東亞省設置および行政簡素化に關する勅令案の樞密院審議經過につき具さに報告、次いで山本外務次官より、最近におけるチリーの動向について

チリー政府は過般の政變以來不幸にも反樞軸の方向に動いてゐる、しかしてチリーは太平洋に面する國でありわが方としてもその動向に深甚の關心を拂つてをり、如何なる場合にも對處し得るやう必要な研究を進めてゐ

る旨を說明、奧村情報局次長より西南アジヤ向け宣傳工作の一つとして最近イラン語の放送を開始せる旨報告して同九時半散會した

黃海道には緣故が深い

碓井新知事談

【釜山電話】本府行政簡素化問題に關し折衝のため東上中黃海道知事に榮轉した元衆議室首席事務官碓井忠平氏は三ケ月振りに廿六日特急〃あかつき〃で歸任したが、釜山桟橋で次の如く語つた

行政簡素化問題は大東亞省設置と周圍の諸事情から延びくとなつてゐたが、大體無修正で廿八日の樞府本會議を通過して、十一月一日が日曜日であるから二日發表と同時に實施される豫定である

黃海道知事としては大いに働くといふ一語に盡きる、地方驅ぎは全北學務課長時代からまる十三年振りだが、黃海道は農地として戰時下食糧確保に最も重要な道で、自分としては土地改良課長時代不二農場を始め多くの水利組合を作つたり不良水利組合の救濟に當つたりした關係もあるので緣故は深い方だ

消息

◇平貞藏氏(評論家)廿六日入城半島ホテル
◇神田外茂夫氏(大阪商船[illegible])同上

時の録音

汪主席、國府南京還都以來初の北支訪問。
×
中央と華北の關係を一段と緊密化するもの。
×
時に國內國民運動の提携はこの際大いに意義がある。
×
朝鮮青年特別錬成令、愈よ明治節を期して實施。
×
皇國臣民に生きるは今だ。青年の覺悟はよいか。
×
獨軍、霜を衝いて赤色十月工場を占領。
×
ス市最後の據壘を拔かれて、赤軍また最後のあがき。
×
北阿、西阿にまた戰雲あわただしく、戰局逆睹を許さず。